

<http://nstokyo.info>

CAP

C = Culture  
A = Art  
P = Promotion

# 市民と文化

## 市民・街・文化をネットワークする 「はーもにい」 (西東京市文化芸術振興会)



### 西東京文化芸術振興会はどんなところ、こんなところ

#### 「つなぐ」～人の横の繋がり～

西東京市でそれぞれの立場で文化芸術活動をしている個人・グループに「出会いの場」(交流の場)を作り、同じ志を持つ仲間と情報交換し、ネットワークを広げ、市の文化振興に寄与します。親しみやすい内容の「ミニサロン」など「つなぐ」場を作っていきます。

#### 「考える」～縦の繋がり～

個人やグループが文化活動をしていく上でいろいろな問題があります。当会では皆様に気軽にご参加いただける場を設けています。その場で皆様が直面している問題を一緒に考えていきます。

#### 「行動する」～動き～

西東京市の文化向上のために、皆様と考えた文化芸術の様々な問題を解決すべく、市民レベルの視点で行動していきます。



赤澤副会長 (左) と海老澤会長 (右)

#### 〈実績〉

- 2010年4月18日(土)発足。
- 3ヶ月に1回、会報「市民と文化」を発行しています。
- 第1回西東京市ニューカマー・アーティスト・フレッシュコンサート(楽器部門)2011年5月29日(日)開催。
- 第2回西東京市ニューカマー・アーティスト・フレッシュコンサート(声楽部門)2012年6月16日(土)開催。
- JNS共同事業体(こもれびホール指定管理者)へ市民の考えた企画を提案しています。
- 行政に対して、文化芸術活動に関する提案をしています。
- 現在、2つに分かれている庁舎の本庁舎整備・検討、その過程で、西東京市民会館・公民館の改修・建替えが検討されています。それについても市民レベルの視点で見守っていきます。
- 会員の催事に対して後援をいたします。
- ホームページからも情報を発信しています。<http://nstokyo.info>



設立総会会場(コール田無)平成21年4月18日

先に記しました、「二庁舎体制」「公共施設の適正配置」についての市民説明会が、1月中に開催される予定です。具体的な開催日時につきましては、市報1月1日号、あるいは、15日号、又は、市役所のホームページに掲載されます。

このプロジェクトの実現までには、10年の時間の経過が見込まれています。私たち西東京市民の立場としても、このプロジェクトに対して関心を持ち、注目してゆく必要があります。なぜならば、最終的な利用者は、私たち西東京市民です。利用者の立場からの視点で、このプロジェクトが最終的に市民に還元される計画でなくてはなりません。又、文化的な視点も十分に考察されねばなりません。市民説明会に積極的に参加して意見を述べていきましょう。(記・事務局)

西東京での文化振興にご興味のある方、意見交換してみたい方、アイデアをお持ちの方、西東京市文化芸術振興会に関心のある方、是非ご連絡ください!

オフィシャルHP→ <http://nstokyo.info> 「西東京市文化芸術振興会」で検索。

# 最近の「はーもにい」

## 西東京市民映画祭2013 第12回自主制作映画コンペティション本選会の結果発表

去る11月17日開催された12回を迎えた西東京市民映画祭の優秀作品賞は井上博貴監督作品「のぶ子の日記」でした。

全国より応募数141作のショートムービー（20分）の中から予選を通過した珠玉の作品が上映され、1作1作の上映終了ごとに広い会場内で起こる拍手はやはりコンベンナンドの雰囲気の中、上映は6時間弱連続で行われました。審査委員選出の最優秀作品賞や観客の投票により選出される観客グランプリ賞などが選出されました。（審査員：野村正昭（映画評論家）、太田吉治（NHK考査室）、赤澤立三（元日大芸術学部教授）、岸上優（こもれびホール館長）、豊永ひとみ（エクラアニマル）、西東京シネマ倶楽部会員）

他紙の記事にあります、今映画祭の入選作品のレベルの高さや観客数の多さは全国でも稀な規模の自主制作映画祭に成長して来ているとの事です。受賞作品は以下のとおり。

最優秀作品賞作品名「のぶ子の日記」（監督：井上博貴）/優秀作品賞（2位）作品名「夢見ぬ少年」（監督：山羊博之）/優秀作品賞（3位）作品名「霞」（監督：高橋コウジ）/優秀アニメ作品賞作品名「団地妻みよこ」（監督：岩上奈津子）/シネマ倶楽部特別賞作品名「俺とお前」（監督：富田航）/観客グランプリ賞作品名「夢見ぬ少年」（監督：山羊博之）/西東京市長賞（作品賞）作品名「のぶ子の日記」（監督：井上博貴）/西東京市議会議長賞（演技者賞）作品名「カメラ・ガール」（監督：中野森）/西東京商工会会長賞（技術賞）作品名「あきちあそび」（監督：大城良輔）/ASA学生賞作品名「仁義なき披露宴」（監督：安本一優）/奨励賞/東町商栄会会長賞作品名「のぶ子の日記」（監督：井上博貴）

【西東京インターネットテレビ動画配信】 <http://www.nishitokyo-cinema.com/tv/> （記・山本）

## 「こもれび♪名曲おもちゃ箱」が開催されました。

11月17日（日）、保谷こもれびホール小ホールでこもれびホール指定管理者の主催、協力西東京市文化芸術振興会／東京ニューシティ管弦楽団で「こもれび♪名曲おもちゃ箱」というコンサートが行われました。

このコンサートは東京ニューシティ管弦楽団のメンバーによる弦楽五重奏団をベースに2012年西東京ニューカマーアーティスト・フレッシュコンサートで見事、最優秀賞を受賞したメゾソプラノ・横町あゆみさんをゲストに迎えて、コンサートの第一部は弦楽アンサンブルによる日本、世界の名曲の演奏、第二部は横町さんのピアノ伴奏での日本歌曲、そして、第三部が弦楽アンサンブルにピアノが加わりフォーレ作曲「良き歌」（室内楽版）が演奏されました。

当日のお客様からは「コンサートの構成がすばらしく、久しぶりにクラシックの音楽会が楽しめた」という感想が寄せられました。特にフォーレ作曲「良き歌」（室内楽版）はなかなか一般の演奏会で取り上げられる機会が少ないそうです。お客様からはこれからもこのような企画のコンサートを期している、との声が多く寄せられました。（記・高澤）



## 第6回定期演奏会を振り返って



12/15（日）午後、西東京ジュニアオーケストラの第6回定期演奏会が開催されました。今回はモーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」の第1楽章、シューベルト「未完成交響曲」の第1楽章、ベートーヴェン「交響曲第1番」、L・アンダーソン「踊る仔猫」「JAZZピチカート」「そりすべり」、アンコールに同じくアンダーソンの「忘れ去りし夢」を演奏しました。

どの曲も、日ごろの練習で指揮者の西森先生からの音楽が伝わっていて、楽しんで演奏することが出来たと思います。子供たちのオーケストラは、主役である子どもたちが成長して大人になるまでの感性豊かな時期に、いかに本気で音楽について寄り添ってくださる大人がいるかにかかわってくるものだと思いますが、幸いにもこの西東京ジュニア

オーケストラには何人もその様な大人がいて幸せだと思っています。

今回初めてトヨタ自動車の協賛を得ましたが、集客をいかにして伸ばすかが今後の課題だと思います。せっかくの子供たちのすばらしい演奏をもっと多くの方々に聴いていただけるように！（記・高橋）

## はなみずきジャズライブ

去る12月18日（水）、保谷こもれびホール・カフェラウンジ「はなみずき」にて、午後6時よりジャズライブの演奏が行われました。チケットは、ワンドリンク付きで、1500円（アルコール・ソフトドリンク）。出演は「モンクストリオ」小林陽一（ドラム）、太田寛二（ピアノ）、金森もとい（ベース）。ジャズ界トップの組み合わせでした。

当日はやや肌寒くて雨模様の空でしたが、「はなみずき」では熱い演奏が繰り広げられました。演奏曲目は、スタンダードナンバーを中心に、クリスマスも近いのでクリスマスに因んだ選曲も織り込まれ、久しぶりに本物のジャズを、身近に聴くことが出来て堪能しました。主な演奏曲目は「Tea For Two」「Satin Doll」「Christmas Song」「Take The A Train」他6曲でした。

{モンクストリオ}メンバー紹介をします。リーダーの小林陽一さんは、日本を代表するドラマーで日本のアート・ブレイキーと称されています。若くしてニューヨークへ渡り、3年間マンハッタンの路上でストリートミュージシャンとして修行し、多くのミュージシャンと交わり活動し、現在では日本各地のライブハウスで活躍し、20枚以上のCDを制作。太田寛二さんは、ビ・バップスタイルのピアニストとしては、数少ない存在で繊細さとダイナミックな演奏スタイルはファンを魅了します。金森もといさんは、東京工業大学大学院卒業という異色の存在で力強く迫力のあるプレイが演奏を盛り上げています。

カフェラウンジがライブハウスに変身！音楽を身近に感じる共感の場です。岸上館長からは、カフェラウンジ「はなみずき」を、いろいろな音楽のジャンルの演奏の場として、市民のみなさまに親しんでいただく機会をつくりたい、とのことです。（記・事務局）





# 振興会会員の催事

## ■こもればホール15年のあゆみ展@保谷こもればホール・ロビー 11月11日～2014年3月末

保谷こもればホールは、今年、開館15年を迎えました。オープンから15年間、ホールと市民が行ってきた様々な催しや取り組みを、写真や資料をちりばめてご紹介するパネル展を開催しています。

主催：「こもればホール15年のあゆみ展」実行委員会 共催：保谷こもればホール指定管理者/後援：西東京市、FM西東京  
問 090-9961-0166 (吉崎) /080-4342-0499 (権藤) hosui@mub.biglobe.ne.jp (吉崎)

## ■西東京シネマ」倶楽部 第171回こもればホール市民名画座@保谷こもればホール

「船を編む」 第86回アカデミー賞外国語映画部門日本代表作品に決定！ 本屋大賞第1位に輝いた、三浦しおんのベストセラー小説を映画化。

1月25日(土) 開始時間11時/14時 当日券：大人1000円/シニア(65才以上)900円/子供(高校生まで)800円

前売券：大人800円/シニア(65才以上800円 子供(高校生まで)800円 問) 主催：西東京シネマ倶楽部 (Tel 042-452-6323)

## ■ノーザンシックスビッグバンド

1月17日(金) 西東京商工会賀詞交換会懇談会@こもればホール

2月23日(日) 多摩合同演奏会@まろにえホール 問) TEL. 042-461-8660 (高松)

## ■保谷こもればホール設立・西東京フィルハーモニーオーケストラ創立15周年記念特別演奏会@保谷こもればホール

1月19日(日) 開場13時半/開演14時 保谷こもればホール・メインホール 入場無料(要整理券：こもればホール窓口等にて配布中)/指揮：和田一樹 演奏：西東京フィルハーモニーオーケストラ/演奏協力：西東京市民吹奏楽団、保谷高校OB吹奏楽団、碧山小学校吹奏楽部、西東京交響楽団、保谷弦楽アンサンブル、西東京ジュニアオーケストラ、自由学園Rフィルハーモニックオーケストラ他

曲目：《吹奏楽》アルメニアン・ダンス(リード)、《弦楽アンサンブル》弦楽のための三楽章(芥川也寸志)、《管弦楽》組曲「展覧会の絵」(ムソルグスキー/ラヴェル) 他

主催：保谷こもればホール指定管理者、西東京フィルハーモニーオーケストラ 問) こもればホール042-421-1919、西東京フィル(西田) 080-1164-5253

## ■北多摩合同演奏会@まろにえホール(東久留米市立生涯学習センター)

2月23日(日) 開場13時/開演13時半 入場無料 主催：北多摩合同演奏会実行委員会

出演団体：アンサンブル・アンプリール、東村山交響楽団、ウインドアンサンブル和、ノーザンシックス・ビッグバンド、小平青少年吹奏楽団、東久留米市民吹奏楽団 問) 090-6168-1885(ノーザンシックスビッグバンド・井上)

※この演奏会は(財)東京市町村自治調査会多摩交流センターの広域的市民ネットワーク活動支援の助成を受けています。

## ■Kidsミュージカルファクトリー

2月2日(日) 子ども文化フェスティバル(於・西東京市民会館) 入場無料 幼児～高校生たちが歌い踊ります。HOBさんとの競演もあり！！

## ■5周年記念ミュージカルライブ Rhythm of Infinity「Love～恋の指ほどき・・・」@こもればホール小ホール

入場料1500円(全席指定) 1月4日(土) 15時半～/19時～ 5日(日) 13時～/17時～

追加公演決定！！ 1月5日(日) 10時～

## ■ウエストファンジュニア

2014年5月3日(土) 4日(日) こもればホールメインホールにて第5回発表公演開催予定

## ■保谷高校OB吹奏楽団「2014! HOB Winter Concert! ～HOBが奏でる真実の愛～」@西東京市民会館公会堂

2014年2月23日(日) 開場13時半/開演14時 入場料：無料

場所：西東京市民会館公会堂 曲目：レ・ミゼラブル、魔法にかけられて、千本桜、オブラディ・オブラダ(Kids Musical Factory共演)、花は咲く、など

## ■スペースKOH

- 「イングリット・フジ子・ヘミング版画展」1/15～1/20、
- 「服部龍太郎書道教室作品展～冬 西東京～」1/25～1/27、
- 「古賀葉月 絵画個展」2/5～2/9 ●「ザッカーニバルの雑貨市」2/11～2/16
- 「ブリジットさんのインド更紗展」3/6～3/10 ●「パリのアクセサリーと小物展」3/13～3/17
- 「北欧アンティークのスプリングフェア」4/9～4/14
- 「ゆりかテキストスタイル個展」4/17～4/21 HP <http://homepage2.nifty.com/space-koh/>

## ■西東京市茶道華道文化協会

都民の茶会 主催：西東京市茶道華道文化協会 後援：読売新聞社

4月27日(日) 9時半～15時まで 音羽護国寺茶室 楓の間茶菓代4000円(4席まで入れます。)茶菓申し込みは、当会事務局・佐々木まで(042-468-3800)

お花の展示 4月21日(日)～5月2日(金) 東京都庁第一本庁舎ロビーにて 入場無料

## ■シテ方観世流小早川家 26年度予定

謡音読会 いずれも日曜日10時～12時、国立能楽堂2階大講義室

1/19「大原御幸」、2/16「屋島」、3/16「葵上」、4/13「俊寛」、演能予定4/27(日)「俊寛」@青山鏡仙会能舞台



## スタジオライブ Studio Tlive 発、中条和丈ジャズオン・サンデー

10月27日（日）アスタセンターコートで、FM西東京公開録音「ジャズオンサンデー」が催され、ジャズピアノソロ・中条和丈（ちゅうじょうかずひろ）さんの演奏がありました。中条和丈さんのプロフィールは、9歳よりジャズピアノを始め、18歳より国内での演奏活動をスタート。29歳の時にニューヨークに渡米し、ニューヨークの「コットンクラブ」（有名なジャズのライブハウス）でレギュラーのピアニストに選ばれました。そして、ベニー・ゴルソン、モーリス・ウェバー、そしてステイビー・ワンダーなど有名なジャズメンと競演し喝采を浴びました。

当日の演奏も、小気味良くスウィングした楽しい演奏でした。演奏曲目は、「スターダスト」「スウィングしなけりや意味がない」「サテンドール」「A列車で行こう」「ダイナ」「となりのトトロ」「時の過ぎ行くまま」「マイフェバリットシング」、アンコールはハンク・ジョーンズのナンバーでした。尚、この公開録音の演奏は11月14日（木）「Pop'nタワー」（FM西東京）で放送されました。スタンダードジャズからアニメソングまで、実に幅広いレパートリーでした。

ところで、「Studio Tlive」をご存知ですか。本格的なレコーディングスタジオで用途に適応した3つのスタジオを持っています。ピアノはマホガニー色のスタンウェイです。あなたも弾いてみませんか。大きな編成から、コンボ、ソロ、ヴォーカルなど確かなレコーディング技術でお応えいたします。

「Radio Studio Tlive～スタジオでライブ～」は、FM西東京で毎週金曜日22時30分～23時、スタジオから発信する番組です。「Studio Tlive」にゆかりのあるアーティストの皆さんも登場し、音楽スタジオならではの企画盛りだくさんの、音楽番組です。お問い合わせ：スタジオライブ TEL. 042-439-9200 検索「StudioTlive」（記・事務局）



プレイする中条和丈さん

## ワンコイン文化交流会が行われました

11月20日の夜、こもれびホール会議室でワンコイン文化交流会（参加者14名）が開かれました。西東京文化芸術振興会は発足5年目になりますが、なかなか発展しないのは会員の意見を聞いていないからではないか？ だから気楽に話を聞ける会をもとうとの主旨で交流会を持ちました。

ワンコイン（500円）で準備しておいた美味しいサンドイッチやお茶をいただきながら、まず参加者の現在の活動の紹介がありました。その後、市の文化について、振興会の活動について様々なご意見が出されました。

- 若い人を取り込みたい。
- 文化には伝統も大事。年配者の長年の経験も大切に。
- 振興会が発展していくためにはもっと外にアピールしたほうが良い。
- 違うジャンルでコラボレーションをしよう。
- 西東京は文化活動が盛んな街だ。もっと若い人が活動しやすいようにしたい。

など、皆さん熱く語られました。この会を持った意味は、ここで話されたことが単に意見として留まることなく、活動の中に取り入れられ、実践されていくことだと思います。振興会は今後も会員をはじめ市民の皆さんにのご意見を積極的に取り入れ、交流できる場を作っていきたいと思っています。



交流会風景

参加団体：西東京フィルハーモニーオーケストラ、西東京ジュニアオーケストラ、ギャラリースペースKOH、銀河ラボ（演劇）、西東京茶道・華道文化協会、Kidsミュージカルファクトリー、Rhythm Of Infinity（ミュージカル）、西東京シネマ倶楽部、子どもげきじょう西東京、小田プランニング、西東京文化芸術推進委員

（記・権藤）

## 編集後記

これからの会員のみなさまの集会のあり方。現在、2ヶ月に1回開催されている「定例役員会」に会員の皆様に参加された場合、会の議題を中心に進行しているので、その間ずっと聞くだけの状況になり、会員の皆様のご意見をご発言いただく場としては不十分です。それではと別個にサロンを開催しても、参加人数が集まらず、どのようにすればいいのか、考慮中です。

1. 「定例役員会」の名称、内容を変更しもう少し柔らかくし、ご出席いただき、ご発言をいただく案。
2. 現在、執行部で実施している「忘年会」にご出席いただき、親睦の場として楽しんでいただくなど。
3. 現在の「定例役員会」（議題中心）は、別個の日を実施するなどについて、考慮しているところです。

## コラム

こもれびホールの指定管理者が現在の「JTBコミュニケーションズ」に変わった時に、こもれびホールを使って、市民からウェディングカップルの募集をしてはどうかという提案をしました。この件については未定で、本社の事業部で検討をするということでした。こもれびホールは、市民のホールで音楽以外にも多目的に利用し親しんでいただくことを考える必要があります。

また、このアイデアが採用されれば当会に「企画費」（少々ですが）が支払われる予定です。当会としては重要な財源にもなります。

市内には結婚式をするような施設はありません。さあ、いかがですかこのアイデア、お知り合いがいらっしゃれば、申し込んでください。思い出に残るウェディングになるとは思いませんか。（事務局）



メインホールロビーのらせん階段